丹波市立竹山小学校長

『なにができるやろ』　考え、行動する２学期に

　夏休みが終わり、今日から２学期がスタートしました。休み中には丹波市で最高気温41.2度を記録するなど､異常な暑さは、９月になっても引き続き注視する必要があると思っています。

　保護者のみなさまには、下校の際に警報が出ていなくても、雷雨等によりお迎えをお願いする場合がある「お迎え下校｣について昨日、文書をお渡ししております。子どもたちの安心・安全な下校に今後もご協力をお願いいたします。

　２学期始業式は、転校生もあったことから対面がいいであろうと、暑い中ではありましたが多目的ホールで行いました。

　私からは転校してきた新しいお友だちの話と体育館等の改修工事の様子・作業して頂いている方々の様子を紹介しまし

わたしには
『なにができるやろ』
かんがえる2学期
やってみる2学期

た。床がなくなり、足場が組まれた体育館の様子を見て、みんな驚いていました。

　また、夏休み暑い中、汗をぶるぶるかきながら作業頂いている方々に何ができるろうかと私自身、自分に問いかけた時、自分から感謝の気持ちを伝えることだと思い、すれ違った際などに「暑い中ありがとうございます」などと声かけ続けているという話をしました。

　日本に来て間もない転校生や暑い中作業頂いている方々をはじめ、クラスや学校全体、また登校班で、自分自身『何ができるやろ』と考える２学期・行動する２学期にしてほしいと話をしました。

　今日、身体測定にきた５年生の女の子がすれ違った作業員の

方に自分から「こんにちは」と挨拶をしているのを見かけました。自分から挨拶をしているところにその子のよさが現れているように感じました。

１名増えて１２７名となった子どもたちが、自分のよさに気づき、人と関わりながら成長できるよう、保護者・地域の皆様とともに２学期も取り組んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。